



先日の親子レクリエーションは天気にも恵まれ、子どもたちや保護者の皆様と楽しい時間を過ごさせていただきありがとうございました。

5月は、新緑が広がりさわやかな風が吹き気持ち弾む季節ですね。園では、進級、入園から1か月が経ち、園庭で元気に遊ぶ姿や笑顔が多くなってきました。中にはまだ自分の気持ちを表現しきれていないお子さんもいるかと思いますが、職員一同見えない心の声を見逃さないように一人一人に寄り添い生き生きと楽しく過ごせるように保育に取り組んでいきたいと思ひます。また疲れが出やすいこの時期。生活のリズムを大切に、睡眠食事を十分とって健康に過ごしていきたいと思ひます。

子どもが親に望んでいるもの。それは、「どんなキミでもキミが好きだよ」というメッセージです

「シンプル育児の正解 主婦の友社編」より抜粋



「あなたが大事」というメッセージを子どもの心に届けたい

子どもが育つためには、絶対に必要なもの、それは「自分は大事にされている」という実感、安心感。あとは子ども自身のさまざまな体験。ごくシンプルに考えれば、この二つだけかなと思ひます。

たとえば、「明日は遠足だよ」と言ったら、「じゃ、あなたの好きなから揚げを作ろうね」と答えてくれるお母さんの笑顔。友だちとけんかをしてしょんぼりしていると、「元気がないのね」と顔をのぞきこんでくれる

お母さんの心配そうな表情。毎日の生活の中の、ささやかなふれあいを通じて、自分は大事に思われているんだなという実感は育つのだと思ひます。特別なことではなく、毎日ご飯を食べさせてくれて、気持ちよく寝かせてくれて、元気がなかったら「あらあら、どうしたの」って心配してくれて。そんなベーシックな部分さえしっかりしていれば、子どもは安心して、ちゃんと育っていくものです。

「いい子なら愛してあげる」。条件付きの愛情になっていませんか？

思春期に問題を起こした子どもたちの多くは、「あなたは大事」という親からのメッセージをしっかりとらっていなかったと聞きます。

もちろん、どこの親もわが子のことを大事に手をかけて育ててきたはずで、でも、もしかしたら、過保護・過干渉になりすぎて、かんじんな「あなたは大事」というメッセージが伝わらなかったのかもしれない。あるいは、「あなたの幸福は、いい成績を取ること」「一流中学に入ること」などと子どもへの「愛情」がいつしか「要求」に化けて、子どもを苦しめていたのかもしれない。

いま、幼稚園の「お母さんごっこ」でいちばん人気があるのは、お母さんではなくべ

ット役です。「だって、イヌやネコはなんにもしないのにかわいがられるんだよ」と、子どもたちは言います。常になにが課題を出されて、それをクリアできたら「いい子ね」と言ってもらえる。最近の子どもたちはそんな条件付きの愛情に疲れているのかなと、少し心配です。

子どもは、親の言葉や指示で育つわけではありません。すべての子どもが親に望んでいるのは、「どんなキミでもキミが好きだよ」というメッセージです。わが子への愛情が、「いい子なら大事にしてあげる」という条件付きの愛情になっていないか、親はときどき自分の心をのぞいてみることも必要かなと思ひます。

5月の予定

- 2(金) こどもの日会
- 2(金) 行動観察
- 7~9 手洗い指導
- 12(月) 虫歯予防集会
- 13~16 歯ブラシ指導
- 14(水) 1年生を迎える会
- 15(木) 調理保育(つき)
- 16(金) 避難訓練
- 19~23 身体測定
- 21(火) 幼児体育指導
- 22(木) 春の健康診断
- 22(木) 絵画指導
- 23(金) 誕生会

6月の予定

- 3(火) 歯科検診
- 13(金) 高齢者レク(つき)
- 16~20 身体測定週
- 17(火) 幼児体育指導
- 19(木) 職員会議
- 19(木) 避難訓練
- 20(金) 調理保育(はな)
- 26(木) 絵画指導
- 27(金) 誕生会
- 28(土) 職員研修

6月保育参加・懇談会 日程

- 4(水) つき 保育・懇談
- 5(木) はな 保育・懇談
- 6(金) ことり 保育・懇談
- 10(火) うさぎ 懇談会
- 11(水) ペんぎん 懇談会
- 12(木) ひよこ 懇談会

おねがい

服は脱ぎ着ができるものを!

日中は暖かくなり、汗ばむほどですが、朝晩は、ひんやりと空気の冷たさを感じます。暑くなったらすぐ脱げるよう、この時期の衣服は、できるだけ脱ぎ着が楽にできるものをお願いします。

ひよこ組

入園して1か月となり少しずつ園の雰囲気慣れてきた子どもたちです。ママから離れる時も笑顔でバイバイができるお友達も増えてきました。ご飯もパクパク。ミルクもゴクゴク。ねんねもたっぷり! お部屋の探索もあちこち楽しんでます。5月は、お散歩デビューですね。お外の心地よさを感じ楽しみたいと思ひます。

ペンぎん組

受け入れ保育のご協力ありがとうございました。4月のはじめは、大泣きしていた子どもたちでしたが、担任の顔やお友達の顔を覚え、ニコニコ笑顔で遊べるようになってきました。そしてみんな、食べることが大好きなので、食事になると泣いていた子も椅子に座り、夢中になって食べています。にぎやかだったお部屋が「静か~」なんです。手遊びも覚え、チューリップ、お花が笑ったなど、一緒に楽しめるようになりました。5月は、散歩カーに乗って、散歩に行く予定です。

うさぎ組

うさぎ組での生活がスタートし、早1ヶ月が経ちました。新入園児、進級児ともに徐々に新しい環境に慣れ始めてきて、好きな遊びを見つけ、じっくり遊ぶ姿が見られるようになってきました。朝の時間に「チューリップ」「ちょうちょ」を歌うと、ピアノに合わせてリズムをとって体をゆらゆらしながら歌ってくれる子どもたちです。天気の良い日は広い園庭を駆けまわり、汗をかきながら遊んでいます。

5月も戸外で体をたくさん動かし元気いっぱい遊びたいと思ひます。

持ち物の名前が薄くなったり消えたりしていますので、記名の確認をお願いします。



車内などへの幼児放置、こんなに危険...45度の車内、13分で熱中症

ぽかぽか陽気が心地よくなるこれからの季節は、止めた車の中に閉じ込められた子どもが熱中症になる事故が起きやすい時期でもあります。

名古屋工業大の平田晃正准教授、金沢医科大学の佐々木洋主任教授らのグループのシミュレーション実験によると、屋外の気温が

20℃台後半でも、車内など密閉された空間では45℃に、気温が30℃を超えると50℃に上がることもあるそうです。さらに、自動車内など太陽光が差す気温45℃の環境に3歳児を放置した場合、わずか13分で熱中症(脱水症状)になる可能性もあると警告しています。

| 熱中症になるまでの時間 | 温度 | 3歳児 | 大人 |
|-------------|-----|-----|-------|
| | 45℃ | 13分 | 1時間以上 |
| | 40℃ | 17分 | 1時間以上 |

3歳児は発汗400g
大人は2kgで発汗

ことり組

新しいお部屋に新しいお友だち、新しいことが沢山だった4月の生活。朝には、涙のお別れになることも保護者の方々にご心配をおかけしたことと思ひます。涙をうかべていた子も、抱っこをして過ごしたり、お友達の楽しそうな様子にひっぱられ、少しずつ、少しずつ楽しく過ごせる時間が増えました。仲良く笑いあったり、はたまたケンカになってしまったりと、色々な姿がありますが、「友達と一緒に」が楽しくなるよう関わっていきたくと思ひます。

はな組

新年度がスタートして、1ヶ月が経ちました。新しい環境にも少しずつ慣れ、身支度等も自分たちで考え行えるようになってきました。子どもたちの方から「今日は、何やるの?」「先生折り紙するでしょ!」「お絵かきたい!」などワクワクしている気持ちが伝わる様な言葉が聞かれ、担任の私たちも毎日子どもたちのワクワクに答えられる様、全力投球です。

4月は、ちょうちょ・チューリップを折り、鯉のぼりも子どもたちが画用紙を折って、切って、貼ってと盛りだくさんの内容で完成させました。その中でやはり「折る」という作業がまだ難しいようです。今後も楽しみながらいろいろな経験を取り入れていきたく思っています。

つき組

風がさわやかで気持ちの良い季節になりました。子どもたちは、「先生ドロケイやろう」「中当てやろう」と友達を誘い合って元気いっぱい園庭を駆けまわっています。そんな子どもたちでするのでお昼頃になると「お腹すいた~」の声も多くなり、おかわりの時間には、行列ができる日もあるんです。今月から野菜の苗を育てる計画です。食べるだけでなく、菜園活動を通し、育てる喜びや、収穫の喜びを感じられるように取り組んでいきたく思っています。

